

ゼロエミッション概要書（事業区分「I 競争力・ゼロエミッション強化」のうち、ゼロエミ要件を希望する場合のみ記載）

ゼロエミッションの推進について2頁程度で簡潔に説明してください。

※助成対象となる設備は「生産や役務の提供に直接使用される」ものに限りです。

1 対象となる省エネルギー型設備について

機種名： **・正式名称を正しく記載してください（型番、枝番含む）**

該当する項番	採択時に適用される助成率		助成上限額
(1) (2) (3)	中小企業者	1/2 or 2/3 or 3/4	1億円
	小規模企業者	2/3 or 3/4	1億円 or 3千万円

どれか一つに○をして下さい

(1) 公的機関等の認定や指定を受けた設備（買替更新・増設新設とも）

→ 2、3は記載不要

(2) (1) 以外の設備（買替更新）

→ 2、3で既存設備との比較を具体的に記載して下さい

(3) (1) 以外の設備（増設新設）

→ 購入予定設備について、当該設備の一世代前との比較等を2、3に具体的に記載して下さい

2 設備導入前後による比較について
(導入設備のうち省エネ効果が見込まれるものだけで可)

(比較例)

設備名	指標名	既存設備（一世代前モデル）指標		申請設備指標		既存設備（一世代前モデル）販売開始年	申請設備販売開始年	向上率 (%)
		数値	単位	数値	単位			
オフセット印刷機	消費電力	100	KW/h	80	KW/h	2014	2022	20.0
【向上率の計算方法】 [(既存設備指標－申請設備指標) ÷ 既存設備指標 × 100]								

カタログスペックや稼働実績を踏まえて、電力やCO2を用いて、具体的な数値で記載してください。

電力やCO2で記載できない場合は、その他の指標を用いて記載してください。指標については、1つの設備に対して、複数項目の記入可。

<指標例>

・消費電力 KW ・Co2排出量 kg-CO2/kWh ・1サイクル(1ショット)あたりの加工時間 ・印刷速度 ・生産量、等

(上記記載の根拠となった資料や確認先、等)

資料の提出は求めません。可能な限り具体的に記載してください

例) ・〇月〇日、**機械■営業所@様に一世代前のスペックを確認した。 ・既存機械について当時の仕様書で確認した。 ・メーカーカタログにて旧式と最新機種種のスペック比較を行った。 等

3 導入する設備の省エネ技術の先進性について

以下のうち、該当する項目に「○」をしてください。(複数選択可)

記入「○」	先進的な省エネ技術
	革新的な手法・アルゴリズムを活用した技術
	飛躍的な性能の向上、低コスト化等が期待できる技術
	再生可能エネルギー、水素、ガス等の活用を伴う技術


(選択した省エネ技術について説明してください。)

- ・〇〇%以上も消費電力を削減できる技術
- ・脱プラ、水素/再生エネルギーの活用 等

4 企業全体として取り組む省エネルギー対策について

設備導入等をきっかけとして、企業全体としてどのように取り組むか記載してください。(機械設置場所以外における取組でも構いません)

ただし、努力目標として、**省エネルギー率5%以上**を達成するための取組を掲げること。

(取組項目)	設備導入前		設備導入後	
	(現在の数値)		(1年後の数値)	(省エネルギー率)
				%

(企業全体として取り組む内容について説明してください。)

- ・設備導入による工程短縮により残業や土日出勤を削減することで会社全体の水光熱割合を5%削減する
- ・エアコンフィルターをこまめに清掃することで年間電力使用量5%削減を目標とする 等

5 省エネルギー対策以外の取組について

企業全体としてゼロエミッション対策(省エネルギー以外)として取り組んでいる内容(今後の課題として検討する内容でも可)を記載してください

(例:再生可能エネルギー、プラスチック等の資源循環分野、自動車環境対策、等)
<参考文献>ゼロエミッション東京戦略
https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/policy_others/zeroemission_tokyo/strategy.html